



平成 29 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス  
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己  
(コード：3647 東証第二部)  
問合せ先 管理部次長 藤井 晃夫  
(TEL：03-5781-2522)

### 当社子会社による太陽光モジュールの調達に関するお知らせ

株式会社ジー・スリーホールディングス（代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田泰司 以下、「当社」という。）は、本日開催の取締役会において、当社子会社である株式会社エコ・ボンズ（代表取締役社長 香藤紘一 以下、「エコ・ボンズ」という。）が、以下のとおり、ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長 平野敦彦 以下、「ソーラーフロンティア」という。）から太陽光モジュールを調達することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 太陽光モジュールの調達及び販売

当社は、ソーラーフロンティアとの間で、平成 28 年 7 月 27 日付「ソーラーフロンティア株式会社との太陽光発電事業の推進に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」にて記載のとおり、日本国内における太陽光発電事業の推進に向けた協業の方向性についての基本合意書を締結しており、本件調達はその一環と位置付けております。

このたび、エコ・ボンズが調達する太陽光モジュールは、パネル枚数合計で約 80,000 枚、出力規模は約 12,000 キロワットであり、平成 29 年 4 月以降平成 29 年 7 月末までに、株式会社ユニ・ロッド（代表取締役 余根田義幸）が展開する大規模太陽光発電所（メガソーラー）の開発にあわせて調達し供給することを予定しております。

#### 2. 今後の見通し

本件、太陽光モジュールの調達価額及び販売予定価額につきましては、調達先の意向により公表を控えさせていただきます。

調達価額及び販売予定価額のいずれも直前連結会計年度の連結売上高（2,760 百万円）の 10%に相当する額以上となる見込みであります。平成 29 年 8 月期の当社連結業績への影響は精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

今回、及びこれまでに当社グループがソーラーフロンティアから調達した太陽光モジュールの合計は、パネル枚数で約 188,000 枚、出力規模は約 30,500 キロワット（年間発電容量は約 36,389,000 キロワットアワーと一般家庭約 6,900 世帯分の年間電力量に相当）規模となっております。

当社グループは引き続き、太陽光発電事業の推進を積極的に展開することで収益力を一層高めるとともに、再生可能エネルギーの利用促進、環境負荷低減への貢献等の観点から環境問題への取り組みを推進し、社会への貢献を図ってまいります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 28 年 10 月 13 日公表分) 及び前期連結実績

単位 百万円

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 29 年 8 月期)	3,760	500	500	312
前期連結実績 (平成 28 年 8 月期)	2,760	299	272	253